

酒田出張所ニュース

平成29年2月14日発行



油流出事故防止パネル、児童図画入賞作品展示中



▲道の駅しょうない風車市場での展示

北国の秋・冬シーズンは各家庭や事業所で灯油を使う機会が増え、それに伴いホームタンク等からの灯油流出事故も増加します。

そこで、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、油流出事故防止のために地域住民の皆様への注意喚起チラシを作成したり、パネルを展示するなど啓発活動に取り組んでいます。

庄内地方では、1月31日から2月7日まで道の駅しょうない風車市場イベント広場にて「最上川を守ろう」と題して油流出事故防止パネルを展示しました。また、「川をきれいにする児童図画」作品展も同時展示しました。今年度は山形県内の160小学校から2,942点の応募があり、「ポスター部門」、「川景部門」の2部門で226点の入賞作品が決定しました。

このあと、下記のとおりでも実施しますので、お近くにお越しの際は、どうぞお立ち寄りになってみてください。

- 期間 平成29年2月21日（火）～平成29年2月28日（火）
- 場所 酒田中央公民館 1階モール

白鳥飛来



今年も最上川下流のスワンパーク付近には、シベリアからたくさんの白鳥が羽を休めに訪れています。鳥インフルエンザの影響で餌やりなど白鳥とのふれあいは禁止されていますが、様々な所で白鳥を見ることが出来ます。春までゆっくりしていきましょうね！



河川内の樹木伐採者を公募中～残いわずかです～

酒田出張所ニュース第113号でも紹介しましたが、酒田河川国道事務所では、平成28年8月から平成29年2月末まで最上川と赤川の河川敷に繁茂している樹木の伐採者を公募しています。

簡単な条件と資格を満たせば、企業や団体、個人どなたでも応募でき、伐採した樹木を無償で持ち帰ることができます。

酒田出張所管内では、酒田市大宮地区と庄内町榎木地区の最上川高水敷で伐採が出来ます。

伐採した樹木は燃料等として使えるほか、木材の加工、販売など営利目的でも使用することができるので、興味のある方は、酒田河川国道事務所HPで確認いただくか、河川管理課（☎0234-27-3497）までお問い合わせ下さい。



▲伐採後、自家用車に積んで運搬

編集後記

暦の上では春でも、まだまだ寒い日が続いています。インフルエンザが流行っているようなので、引き続き気を緩めずに体調管理を徹底し、元気に過ごせるようにしましょう！



国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 酒田出張所
 山形県酒田市山居町2丁目12-14
 TEL 0234-22-3604
 FAX 0234-22-4314
 URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata>

←携帯電話
 「川の防災情報」はここから
 アクセスできます。
<http://river.go.jp/>